

創作舞踊家

能藤玲子

彫刻家

×

砂澤ビツキ

能藤玲子創作舞踊団  
新作公演

速報

ビツキ代表作

《神の舌》と共に舞う

2026年1月上演決定  
クリエイティブスタジオ

(札幌市民交流プラザ3階)

1931年網走市生まれ、創作舞踊家 能藤玲子。

今なお創作舞踊の世界で活躍を続ける能藤が、65年以上率いる能藤玲子創作舞踊団と共に新作に挑みます。

本作では彫刻家・砂澤ビツキ（1931-1989）の代表作《神の舌》を特別に舞台美術として迎え、北方ならではの表現に迫ります。

2019年の再演で大好評を博した『風に聴くーみたびまみえるー』から7年ーここでしか味わうことのできない、北海道を代表する芸術家たちの共演は必見です。

公演詳細は 2025年9月頃発表（予定）

主催 札幌文化芸術交流センター SCARTS（札幌市芸術文化財団）



札幌文化芸術交流センター  
SCARTS

SAPPORO CULTURAL ARTS COMMUNITY CENTER